

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5月 4日

大分県知事

殿



提出者

住 所 大分県玖珠郡九重町栗野59-1

氏 名

玖珠NOK株式会社

代表取締役 岩下 光博

電話番号 0973-73-1880

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	玖珠NOK 株式会社
事業場の所在地	大分県玖珠郡九重町栗野59-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	ゴム製品製造業
②事業の規模	生産金額 2,917百万円
③従業員数	235名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>生産工程：</p> <p>ゴム材料受入れ・ 熱入れ加工 → 一次加硫成形・ 仕上げ → 二次加硫 → 検査・包装・出荷</p> <p>廃却ゴムバリ・生地・不適合品（収集運搬・処分・委託）</p> <p>運搬された廃棄物は主に①セメントを製造する焼成工程でにてサーマルリサイクル、②破碎処分</p>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

- 役割：1. 環境管理責任者

統括責任者：社長

- 廃棄物の維持管理 ○廃棄物処理に関する各種事項の承認
- 廃棄物関連の全般業務

環境管理責任者：業務部長

廃棄物管理主管部署：業務課

## 2. 廃棄物管理主管部署

- 廃棄物管理 ○廃棄物委託業者管理 ○マニフェスト管理
- 産業廃棄物管理票交付等状況報告書等の作成

## 3. 廃棄物管理者

- 各部署の廃棄物管理

廃棄物管理者：課長級以上

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】							単位：(t)	
		産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	廃油 (塗料)	
		排 出 量	955.13	71.14	6.0	6.72	0.12	0.9	0.0	
① 現 状		(これまでに実施した取組)								
① 現 状		・TCD活動による省材の推進（ゴム生地使用量の削減）⇒品目を拡大し継続展開								
① 現 状		・不適合低減による廃却生地の削減⇒不適合0活動及び各課での低減活動								
① 現 状		・自動製品洗浄機、水使用量削減（汚泥処理量削減）								
① 現 状		・汚泥脱水機導入に向けた取り組み（準備）								
② 計 画		(今後実施する予定の取組)								
② 計 画		・TCD活動による省材の推進（ゴム生地使用量の削減）⇒品目を拡大し継続展開								
② 計 画		・不適合低減による廃却生地の削減⇒不適合0活動及び各課での低減活動								
② 計 画		・自動製品洗浄機、水使用量削減（汚泥処理量削減）								
② 計 画		・汚泥脱水機導入に向けた取り組み（設置場所、コスト面検討）								

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現 状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 廃プラスチック類②汚泥③廃油④廃蛍光灯⑤金属⑥木くず⑦一斗缶
② 計 画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ※現状の取組みを継続実施する。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								単位：(t)	
①現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	
(これまでに実施した取組) なし								単位：(t)	
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	
(今後実施する予定の取組) なし								単位：(t)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項								単位 : (t)	
① 現 状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	廃油 (塗料)	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	
	(これまでに実施した取組) なし								
② 計 画	【目標】								単位 : (t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	廃油 (塗料)	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	
	(今後実施する予定の取組) なし								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現 状	【前年度（令和4年度）実績】							単位 : (t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	
	全処理委託量	955.13	71.14	6.0	6.72	0.12	0.9	0.0
	優良認定処理業者への 処理委託量	-	71.14	-	-	-	-	-
再生利用業者への 処理委託量	955.13	-	6.0	6.72	0.12	0.9	-	
認定熱回収業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	
(これまでに実施した取組) 中間処理業者の選定、管理、定期での現地確認実施。								

※現状値は第2面 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項の①と同様。

(第5面)